

伊藤忠丸紅住商テクノスチール 越SMCサミットに出資

海外で鉄鋼建材事業展開

伊藤忠丸紅住商テクノスチール(本社、東京都千代田区、中野次郎社長、MISTS)は30日、関係当局の認



左から島田和明(MISI執行役員)、LoanSMC(アジア大支店)の支配人、伊藤忠丸紅の代表取締役社長、中野次郎、MISTS社長

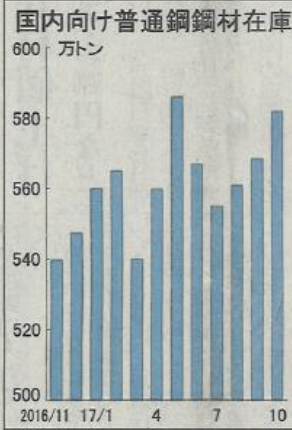
可を得て、住友商事からベトナムのSMCサミット社の株式を1月に譲り受けたと発表した。SMCサミットの45%の株式を取得する。海外企業への本格出資は初となり、ベトナムにおける鉄鋼建材事業を継承する。海外での鉄鋼建材事業の足掛かりとする考えだ。

SMCサミットは12年に、ベトナム国における鋼材流通大手のSMCトレーディング・インベストメント(本社、ホーチミン市、Nguyen Thi Ngoc Loan会長)と住友商事の合併会社として設立した鉄鋼建材の販売などを事業とする企業。資本金は400万ドルで、今回出資により、出資構成はSMCトレーディングが50%、MISTSが45%、伊藤忠丸紅鉄鋼シンガポール会社が5%となる。

国内向け普通鋼在庫

3カ月連続増 582万トン

10月末



日本鉄鋼連盟が30日発表した普通鋼鋼材需給速報によると、10月末の国内在庫は前月比12万トンの増の581万9000トンとなり、3カ月連続で増加した。輸出船待在庫は26万6000トンの増の119万9000トンで2カ月ぶりの

ホーチミン市を中心に日系セネコン向けをメインに鉄筋など鉄鋼建材製品などを販売しており、ホーチミン市内の鉄鋼建材業務を拡大。ODAなどで日系セネコンの海外進出が進む中で、今回の出資をきっかけに海外での鉄鋼建材事業を手掛けている。

住商から株式譲り受け

ベトナム鋼材流通に出資



左から伊藤忠丸紅住商テクノスチール社長の伊藤忠丸、SMC会長のグエン・ロアン、MISI執行役員の中野次郎、住友商事の代表取締役社長、島田和明、伊藤忠丸紅住商テクノスチールの代表取締役、グエン・ティ・ゴック

伊藤忠丸紅住商テクノスチール(本社、東京都千代田区、中野次郎社長)は30日、ベトナムの鋼材流通大手のSMCサミット(本社、ホーチミン市)に出資したと発表した。SMCサミットの45%の株式を取得する。海外企業への本格出資は初となり、ベトナムにおける鉄鋼建材事業を継承する。海外での鉄鋼建材事業の足掛かりとする考えだ。

SMCサミットは12年に、ベトナム国における鋼材流通大手のSMCトレーディング・インベストメント(本社、ホーチミン市、Nguyen Thi Ngoc Loan会長)と住友商事の合併会社として設立した鉄鋼建材の販売などを事業とする企業。資本金は400万ドルで、今回出資により、出資構成はSMCトレーディングが50%、MISTSが45%、伊藤忠丸紅鉄鋼シンガポール会社が5%となる。

ベトナムでの鉄鋼建材分野に投資

伊藤忠丸紅住商テクノスチールは、住友商事からSMCサミット・リミテッド・ライアビリティ・カンパニー(SMC-I-S)の株式を譲り受け、SMC-I-Sが担ってきたベトナムでの鉄鋼建材事業を継承する。日系セネコンの海外進出が進んでいく中、海外での鉄鋼建材事業の足掛かりとする狙いがある。

SMC-I-Sは、ベトナムでの鋼材流通大手のSMCトレーディング・インベストメント・ジョイント・ストック・カンパニーと住友商事の合併会社として2012年に設立。ホーチミン市を中心に日系セネコン向けをメインとして鉄筋など鉄鋼建材製品(加工を含む)を販売している。ベトナムで初めてホーチミン市都市鉄道向けに日本式の機械式継手を納入した。

ベトナム経済は市場経済化と海外直接投資の順調な増加を受け、GDP成長率は5~6%程度で推移している。インフラ整備を含め、国内建設投資も今後の拡大が見込まれる。

伊藤忠丸紅住商テクノスチールは、住友商事からSMCサミット・リミテッド・ライアビリティ・カンパニー(SMC-I-S)の株式を譲り受け、SMC-I-Sが担ってきたベトナムでの鉄鋼建材事業を継承する。日系セネコンの海外進出が進んでいく中、海外での鉄鋼建材事業の足掛かりとする狙いがある。

SMC-I-Sは、ベトナムでの鋼材流通大手のSMCトレーディング・インベストメント・ジョイント・ストック・カンパニーと住友商事の合併会社として2012年に設立。ホーチミン市を中心に日系セネコン向けをメインとして鉄筋など鉄鋼建材製品(加工を含む)を販売している。ベトナムで初めてホーチミン市都市鉄道向けに日本式の機械式継手を納入した。

ベトナム経済は市場経済化と海外直接投資の順調な増加を受け、GDP成長率は5~6%程度で推移している。インフラ整備を含め、国内建設投資も今後の拡大が見込まれる。

カノックス創業120周年
木下社長インタビューなど

4面